

# BCP(事業継続計画)・リスクマネジメント

## ミッション

### 事業リスクを予防し緩和する

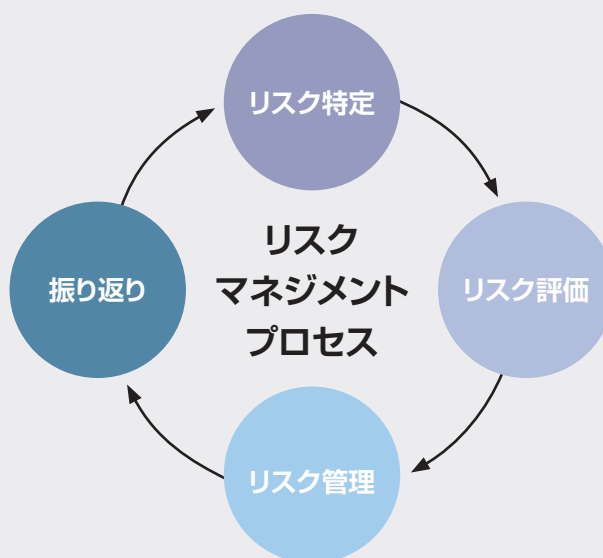
**私たちは、リスクを想定し、予防し、緩和するとともに、危機が生じた場合でも、従業員、資産、利益を守ります。**

従業員が安心して働ける環境とビジネスの継続は、ブリヂストングループにおける最重要課題です。そのため、従業員や職場、事業の継続に悪影響を及ぼす可能性のある潜在的なリスクを予測し、その緩和に努めています。当社グループでは、ベストプラクティスを共有するとともに、従業員が何を実践し、どのようにリスク緩和に貢献できるかを考える研修を行っています。また、リスクマネジメントと事業継続に向けた体制を定期的に評価しています。

2019年には、ブリヂストンで、グローバルリスク特定プロセスを改善しました。その結果、サイバー攻撃、情報漏洩、及びデータの盗難を全SBUで対応すべき主要なグローバルリスクと確認しました。

また、当社グループは事業活動をグローバルに展開しており、様々な国や地域における危機に対して備えをしております。そのひとつとして、2013年から感染症パンデミックに対するBCPを策定し、新型コロナウイルス感染症への対応に有効に活用しております。そして今回の経験を生かし、BCPの見直しを行い、継続的改善を行います。

2020年は、日常諸業務に係るオペレーショナル・リスクの評価に加え、中長期事業戦略に沿ったビジネス戦略リスクにも取り組みます。リスクを想定、緩和させるために危機発生時の報告データの活用を強化するなど、グループ全体の危機管理を強化していきます。



詳しくは、Webサイトをご覧ください。

[https://www.bridgestone.co.jp/csr/bcp\\_risk\\_management/index.html](https://www.bridgestone.co.jp/csr/bcp_risk_management/index.html)